



2022年8月29日

京都モダン建築祭実行委員会

<文化庁移転記念事業> <ART WALK KYOTO>

「京都モダン建築祭」チケット9月1日販売開始 パスポートおよび地下鉄1日券セット券を同時発売

京都モダン建築祭実行委員会および京都市は、京都に現存するモダン建築を一斉公開するプロジェクト「京都モダン建築祭」を、今秋、初開催します。

この度、パスポートチケット（パスポート）およびパスポート&地下鉄1日券セット券の発売、ウェブサイトのグランドオープンについて決定しましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

1 パスポートの販売について

京都モダン建築祭2022の公開建築を見学できるパスポートの販売を開始します。

(1)

(2) 販売開始日 2022年9月1日（木）

(3) 料金（税込） ア WEB決済 1,500円

イ 当日現金 2,000円

※会期中通して有効

※中学生以下は、保護者1名につき

1名まで同伴無料、2人目からは

パスポートが必要

(3) 販売方法 ア インターネット（パスマーケット）

<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/02g6thbch4j21.html>

イ 当日現金

以下の場所で、当日、現金に購入いただけます。

- ・各エリアの購入受付（11月11日～13日、市内2～3箇所を予定）
- ・スペシャルプログラム参加時



(4) 建築祭パスポート&地下鉄1日券/地下鉄・バス1日券セット券 同時発売

建築祭パスポートに、地下鉄1日券または地下鉄・バス1日券がセットになった、スペシャルセット券を発売します。1日券をセットで購入いただくと、パスポートをWEB決済価格の1,500円でご購入いただけます。さらに、先着で限定ノベルティをプレゼント。どうぞ御利用ください。

ア 販売期間 2022年9月1日（木）～11月13日（日）

ア 料金（税込）

建築祭パスポート&地下鉄1日券セット券 2,300円

建築祭パスポート&地下鉄・バス1日券セット券 2,600円

イ 内容

京都モダン建築祭2022パスポート1枚

地下鉄1日券又は地下鉄・バス1日券

限定ノベルティ オリジナル缶バッジ2枚（先着、数量限定）

ウ 販売場所

○市バス・地下鉄案内所

北大路駅 北大路バスターミナル内（地下3階） 075-493-0410

烏丸御池駅 北改札口横 075-213-1650

京都駅前 JR京都駅中央口前 バス総合案内所内 075-371-4474

※営業時間 7時30分～19時30分 年中無休

○定期券発売所：

四条駅 地下鉄駅構内 出入口4付近 075-343-3784

三条京阪駅 地下鉄駅構内 出入口1付近 075-752-6071

※営業時間 月～土：7時30分～19時30分 日・祝：9時～17時



缶バッジイメージ

※有効区間、特典等の詳細は京都市交通局公式サイトでご確認ください

地下鉄1日券はこちら→<https://www.city.kyoto.lg.jp/kotsu/page/0000028376.html>

地下鉄・バス1日券はこちら→<https://www.city.kyoto.lg.jp/kotsu/page/0000028378.html>

2 ウェブサイトのグランドオープンについて

京都モダン建築祭に関する情報を紹介する公式サイト（2022年8月1日公開）を大幅アップデート。イベント詳細、公開建築&スペシャルプログラム等の情報が一覧や地図から御覧いただけるようになります。パスポートチケットの詳細、よくある質問のページ等も追加し、グランドオープンします。

- (1) 「京都モダン建築祭」サイト <https://kenchikusai.jp/>
- (2) アップデート日 2022年9月1日（木）
- (3) ページの特徴
 - ・公開建築、スペシャルプログラム、連携企画など、京都モダン建築祭2022に関する全ての情報を網羅
 - ・写真付き一覧のほか、地図とも連携。公開建築、スペシャルプログラムリストは、随時アップデートします。
 - ・建築ごとの公開日時が一目で分かるカレンダー形式の公開スケジュールを掲載

（参考1）京都モダン建築祭について

名 称 | 京都モダン建築祭

会 期 | 2022年11月11日(金)～13日(日)

主 催 | 京都モダン建築祭実行委員会（京都市、京都市観光協会、京都ユースホステル協会、まいまい京都）

共 催 | 京都市

協 力 | 京都市交通局、文化庁 地域文化創生本部（予定）、公益財団法人京都市スポーツ協会、京都岡崎魅力づくり推進協議会、京の三条まちづくり協議会、株式会社あめりか屋、中田哲建築設計事務所+好日舎

参加方法 | 上記パスポートを購入のうえ、ご参加ください。

※公開建築により、公開日や公開時間が異なります。※公開建築により、ツアー形式での見学となります。※詳細は、公式サイトでご確認ください。

公式サイト <https://kenchikusai.jp>

Twitter <https://twitter.com/kenchikusai>



ニュースリリースお問合せ先 | まいまい京都「京都モダン建築祭実行委員会」事務局 藤井・谷口

E-mail : info@kenchikusai.jp

「京都モダン建築祭」のポイント

- 「モダン建築」という京都の新たな魅力を発信
- 京都市が官民連携で主催する初めての大規模な「建築一斉公開イベント」
- 通常非公開の建築内部を体験する機会を創出
- 京都における文化観光の新たなコンテンツを实践、観光分散も促進
- 京都発のまち歩き団体「まいまい京都」が事務局として企画運営に参画

<https://www.maimai-kyoto.jp/>

- イベントの運営資金の一部をクラウドファンディングで調達

<https://motion-gallery.net/projects/kyotomodernarcfes2022>

(参考2) 文化庁京都移転について

様々なものが東京に集中する現状を改め、地方の「しごと」や「ひと」の好循環を促すため、平成26年度、国は東京圏を除く道府県等に対して政府関係機関の地方移転に係る提案を募集しました。これを受け京都では、オール京都で文化庁を誘致。平成27年度、明治以来初の中央省庁移転となる文化庁の京都への全面的な移転が決定しました。

平成29年度には、移転先を旧京都府警察本部本館とすることが決定。令和5年3月27日の京都における業務開始を目指して準備を進めています。

文化庁の京都移転を多くの方に知っていただき、文化庁の京都移転の機運を盛り上げていくため、京都市、京都府、京都商工会議所で構成される文化庁京都移転準備実行委員会が、文化庁京都移転ロゴマークを作成。本ロゴマークを様々な活動の広報媒体等に活用して、オール京都で「文化庁京都移転」を応援しています。

(参考3) ART WALK KYOTOについて

文化庁移転の気運を高めるとともに、文化芸術都市・京都の活力の向上を図るため、「文化庁移転記念事業」（本市や民間の事業が参画）やカルチャースポット等を巡る「おすすめコース」を紹介し、多くの方々に京都の「アート」に触れていただくための、まち歩き事業です。

令和4年9月～11月を中心に、令和5年3月まで「京都モダン建築祭」、「ウォーホル・ウォーキング」、「NAKED GARDEN ONE京都」等が紹介されていきます。